［記録写真］ 一令和元年度十和田八幡平国立公園秋田駒ヶ岳地区 高山植物盗採防止合同パトロール　20190621(1/2)一

主催　東北地方環境事務所十和田八幡平国立公園盛岡管理官事務所
東北地方環境事務所**十和田八幡平国立公園鹿角管理官事務所**

〔メモ〕
【日時】　令和元年6月21日(金)　9:00　～　15:00 頃　　【天候】　晴のち曇り
【場所】　秋田駒ヶ岳
【参加者総数岩手県側】　18名
・東北森林管理局盛岡森林管理署　3名
・岩手県警察盛岡西警察署　2名
・雫石町商工観光課　2名
〃　自然公園保護管理官　4名
・網張ビジターセンター　1名
・岩手山地区パークボランティア　4名
・東北地方環境事務所十和田八幡平国立公園盛岡管理官事務所　2名

〔工程概要〕
距離：往復　約　10.8 km
標高差　約　683 m

〔今回の所要時間〕　5:40
出発　9:20
帰着　15:00

【概況】　（文責；家子）

・パトロール開始の上り勾配は木道と階段、太陽の日差しも手伝い一気に汗が噴出、横長根・大焼砂付近は女岳・男岳等の景色も素晴らしく、幾分涼しくなり、登山道の脇に咲き誇る山野草の盗掘等を確認しながら、パトロールは予定時間どおりに行われた。
・パトロール中に、特別保護地区や特別地域について図面を用いて説明があった。
・12時には、阿弥陀池避難小屋で秋田県側と合流し、盗掘等の意見交換が行われた。主な意見は次のとおり
①パトロール中には、新たな盗掘箇所は見当たらなかった。
②過去に盗掘のあった箇所の傷跡がいまだに残っている。
③コシアブラの芽が取られている箇所があった。
④盗掘が確認された場合の対処方法は？→環境省が連絡を受け、状況を勘案しながら、関係機関と行う。
・往路の大焼砂付近のコマクサはほんの一部開花、ミヤマキンバイが見ごろ、復路のムーミン谷では、チングルマ・ヒナザクラ群が谷一面に咲き乱れ壮大な景色を演出していた。谷にはまだ雪が残っており、ショウジョウバカマが咲いている等、網張ビジターセンター付近と比較し2か月ほど遅いように思われた。

【フィールドで出逢った主な植物】　イワカガミ、ウラジロヨウラク、ゴゼンタチバナ、イワハゼ（アカモノ）、ニオイタチツボスミレ、マイズルソウ、ミヤマキンバイ、ベニバナイチヤクソウ、ミヤマハンショウヅル、ハクサンチドリ、コマクサ、コケモモ、ツマトリソウ、シラネアオイ、チングルマ、イワテハタザオ、ヒナザクラ等

〈今回参加PV〉　4名敬称略、順不同〉
浪岡、民部田、佐藤、家子
〈写真提供〉民部田PV

出発前の挨拶・説明

国見温泉登山口より出発！

イワカガミ

ウラジロヨウラク

・・・・・・・

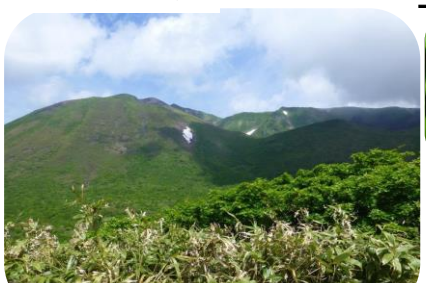
アカモノ

ゴゼンタチバナ

マイヅルソウ

オオバキスミレ

横長根（分岐）で休憩



横長根より女岳・男岳を望む

ニオイタチツボスミレ

ミヤマキンバイ

ベニバナイチヤクソウ

ミヤマキンバイ

横長根より大焼砂を望む

［記録写真］ ー令和元年度十和田八幡平国立公園秋田駒ヶ岳地区
高山植物盗採防止合同パトロール　20190621(2/2)ー

大焼砂（コマクサがチラホラ）

コマクサ

ハクサンチドリ

ミヤマハンショウヅル
・・・・・・・

大焼砂よりムーミン谷を望む

もうすぐ横岳

コケモモ

横岳で小休止

男女岳を望む

ツマトリソウ

もうすぐ阿弥陀池

阿弥陀池で意見交換会

阿弥陀池より復路出発

下りの難所
（急勾配）

もうすぐムーミン谷

シラネアオイ

ムーミン谷では、チングルマ・ヒナザクラ群が谷一面に咲き乱れていた

イワテハタザオ

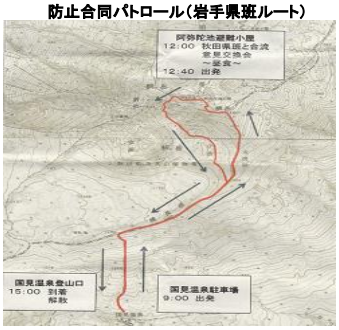
駒池

残雪の感触を
楽しみながら

駒池のクロサン
ショウウオの卵

ヒナザクラ

もうすぐ大焼砂分岐

パトロール終了後の集合写真

令和元年度　秋田駒ヶ岳地区高山植物盗採
防止合同パトロール（岩手県班ルート）